

ごあいさつ

ご入園・ご進級おめでとうございます。

私どもの仕事の主たる部分は、幼児教育の一端を担い、ご家庭でのお子様の育成にご協力申し上げることです。

当園では、教育と養護とを一体とする、豊かな人間性を持ったこどもの育成にあると私たちは考えます。小学校入学のための準備だけでなく、「漢字と遊ぼう」「英語に親しもう」「元気いっぱい身体を動かそう」の表題のもと、遊びを通して子どもの持つ無限の可能性を引き出すことに力を入れています。個々の発達に応じた適切な援助をし、ゆとりのある生活の中で日々の体力づくりを中心としながらも、「考える子ども」の育成を主たる目標に掲げています。

この実現のために、すべてのお子様の健康に対する配慮はもちろんのこと、0歳児・1歳児では個別の生活リズムを大切に、2歳児以上では一人で考えることの手助けをし、3歳児以上では知的・情緒・運動能力の発達に留意し、より多くのコミュニケーション作りに努めています。

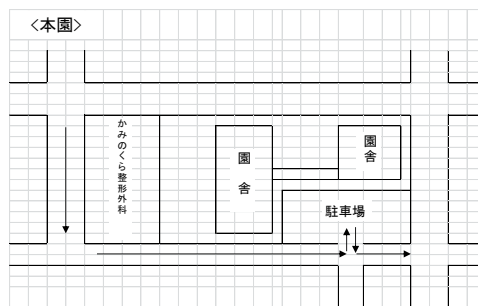
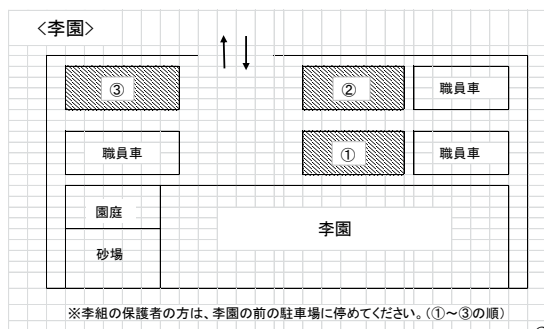
このような理念のもと、子どもにとっては「楽しい認定こども園」、保護者にとっては「安心できる認定こども園」であることを願い、努めていくとともに、知育、体育、徳育の実践と確立をめざして、保護者の皆様と共に成長していきたいと考えています。



園長

<登降園について>

- ・登降園の際に、玄関に設置してあります iPadにてお子様の登園と降園の受付をして頂きます。なお、李組は保育室ロッカーの上に設置してあります。また、操作ミス防止の為に iPad の操作はお子様ではなく保護者の方に行って頂きますようお願い致します。
- ・登園につきましては、薔薇・桜・紫陽花・もみじ組の保護者の方はお子様を桜組保育室まで、桃組の保護者の方はお子様を桃組保育室まで責任をもってお送りください。李組の保護者の方は分園李組に直接お送りください。なお、変更のある場合は前もってお知らせいたします。
- ・李組の延長保育は本園にて行います。15:50 以降のお迎えは本園までお願いいたします。本園への移動時間に変更がありましたらお知らせいたします。
- ・朝礼が 9:30 から始まりますので、それまでに登園してください。
- ・欠席・遅刻をされる際は必ず **9:30 までに**連絡をしてください。
- ・保育園内では必ず**お迎えカード**を提示してください。
- ・駐車場では遊ばず、お子様の手を離さないでください。
- ・園内の扉・門の鍵は必ず保護者の方でかけてください。
- ・小中学生のみのお迎えはご遠慮ください。
- ・お迎え後は速やかにお帰りください。「さようなら」の挨拶後の怪我や事故については一切責任を負いかねます。
- ・園周辺の道路では事故の原因となりますので、速度を落として走行をお願い致します。
- ・事故防止のために駐車場への出入りは一方通行でお願いいたします。下記の図のように矢印に従って、入庫・出庫してください。



<保健と健康管理について>



① 病後の登園注意事項

- ・昨夜発熱、嘔吐、下痢があった事や、ご家庭で怪我をした事など健康上に変ったことがあれば、登園時に必ずお知らせください。また、伝染病が疑われる場合は必ず病院を受診してから登園してください。
- ・保育中に体調が悪くなったときには早めにお知らせ致します。症状をみて、熱が高くなくてもご連絡する場合がありますのでご了承ください。
- ・感染症(下記の表に書かれた病気)と診断された時は他のお子様につりますので、登園をご遠慮ください。完治後の初登園日に園指定の用紙に保護者の方のサインを頂きます。

〔医師の診断に従って登園してはいけない主な病気〕

はしか・インフルエンザ・新型コロナウイルス・風疹・水ぼうそう・おたふく・結核・百日咳・プール熱・流行性結膜炎・大腸菌感染症O-157,O-26 等・溶連菌感染症・マイコプラズマ肺炎・手足口病・りんご病・ウイルス性胃腸炎ロタ・ノロ・アデノウイルス等・ヘルパンギーナ・ウイルス性肝炎・突発性発疹

- ・名古屋市において、「病児・病後児デイケア事業」が行われています。本園近辺の施設は、「なずな保育園」「プチポケット」があります。他にも病児・病後児デイケア事業をしている施設がありますので、詳しくは、各施設にお問い合わせください。

② アレルギー対応について

アレルギー疾患(食物アレルギー・アレルギー性鼻炎・アトピー性皮膚炎・アレルギー喘息など)をお持ちのお子様につきましても、安心して過ごせるよう配慮していきます。なお、保育園生活を送る上で特別な配慮が必要な場合は、医療機関を受診の上、生活管理指導表を提出してください。

③ 薬について

やむを得ず薬を持参される場合、下記の通りお願いいたします。

- ・きつずノートの「投薬依頼書」にご入力いただき、病院や調剤薬局でもらう薬の詳細が記載された書類の写真を添付してください。
- ・薬は保護者より職員に直接手渡ししてください。
- ・お子様を診察した医師が処方し調剤した薬、あるいはその医師の処方によって薬局で調剤した薬のみ受け付けます。保護者の判断で持参した薬および市販の薬は対応出来ません。
- ・誤飲を防ぐ為にも必ず薬の容器や袋にお子様の名前・日付を記入してください。記名の無いものについての与薬はできません。
- ・水薬は飲まれる分のみを小さな容器に移してください。
- ・坐薬の使用などは、きつずノートの投薬依頼書で要請があった場合でも、その都度保護者の方に確認、承認を頂きます。



<緊急時について>

◎台風の場合

名古屋市、愛知県、愛知県西部及び尾張東部に暴風(雪)警報が発令されている場合は、登園を見合わせて頂きます。ただし、解除になった場合、園の安全を確認後体制が整い次第開園となります。

また、保育中に警報が出された場合は速やかにお迎えに来てください。

◎地震の場合

震度5弱以上の地震が起こった場合は速やかにお迎えに来てください。

(緊急連絡先表に記載された方以外の方には、お子様をお返しすることはできません。)

◎避難勧告・指示等発令時の場合

「南海トラフ地震に関する情報」が発令された場合、保育園は登園を見合わせとなります。なお、登園後に発令された場合は、速やかにお迎えに来てください。

やむを得ず避難する場合は、メール等連絡及び園に避難所を掲示します。

(緊急連絡先表に記載された方以外の方には、お子様をお返しすることはできません。)



〈メールサービスについて〉

災害などの緊急時には、保護者の皆様に登録して頂いたメールアドレスに一斉メールを送信いたします。

メールの内容に従ってお迎えなど来て頂きますようお願いいたします。

尚、メールサービスを利用して行事に関することや、流行している病気等もお知らせ致します。

また、一世帯につきお一人以上は必ずご登録ください。

〈お迎えカードについて〉

虐待・低年齢犯罪・乳幼児誘拐など子どもを取り巻く凶悪化事件には、皆様もご存知で耳を疑うような事が増えています。当園では、事件や事故の防止を目的に「お迎えカード」のシステムを導入しています。お迎えの際にはお迎えカードを提示してください。お迎えカードを忘れた場合は、職員室にて署名をして頂いた上でお子様をお返しします。あらかじめ保護者以外の方でのお迎えが分かっている場合はお迎えカードを渡していただくか、きっぷノートにてご連絡頂くようお願いいたします。もし、保護者以外の方がお迎えカードを忘れた場合や連絡も受けていない場合は、保護者の方にお電話で確認させて頂いた上で、お子様をお返しします。

〈検温表について〉

- ・検温表はお子様の体調管理また、緊急時などの際に人数確認で使用いたします。
- ・毎朝必ず、お子様の体温を検温し検温表に記入をし、登園の際には手渡して職員に渡してください。尚、体調不良の為戸外遊びが出来ない場合は体温の横に×を記入してください。
- ・検温し忘れた場合は、保護者の方にその場で計って記入をして頂きます。
- ・検温表を忘れた場合は、仮検温カードを保護者の方が記入の上、提出して頂きます。
- ・降園の際には、職員から保護者の方に検温表をお返しします。

<給食について>

- ・当園では、主食は米飯、おかずは煮物・焼き物・和え物などを中心とした独自の献立を作成し、提供しています。
- ・旬の食材を使用し、味付けも薄味で素材の味を生かした献立です。
- ・咀嚼の発達を促すため、噛みごたえのある給食を提供しています。
- ・温かい物は温かく、冷たい物は冷たく、適温給食の提供に努めています。
- ・離乳食は、ご家庭と連携をとり、一人一人の発達状況に合わせて進めていきます。

<食物アレルギー除去食対応について>

- ・食物アレルギーのあるお子様に対し、アレルギー食物を除去した給食を提供しています。また、栄養学的見地から除去した食物に代わり得る代替食を提供します。
- ・除去の程度は、医師からの生活管理指導表を基に、保護者のご意向も取り入れ、話し合いによって決定させていただきます。但し、医師から除去の指示があるものは、保護者のご意向であっても提供することは出来ません。
- ・成長に伴う症状の改善等により、除去食の解除を行う場合も医師の指示書を基に決定させていただきます。
- ・生活管理指導表は、医師からの指示のもと、定期的に再提出をお願いしています。
- ・他のアレルギーに関しましても、生活管理指導表の提出があった場合につきましては、個々に対応をさせていただきます。
- ・生活面(保育面)においても集団生活の範囲内で医師の指示の基、できる限りの配慮を行っています。



<各クラスの準備物について>

①李組 0歳児



◎園に置いておくもの

- ・ 着替え・スタイ

※オムツが足りなくなった場合、園でお貸しますので、翌日、
無記名の新しい物をご返却ください。

- ・ カラー帽子、午睡用布団・・・週末に持ち帰ります。

◎毎日持ってくるもの

- ・ 検温表（必ず職員に手渡ししてください）
- ・ オムツ6枚ほど、お尻拭き
- ・ 給食を食べる時のエプロン
- ・ 毎日の着替え+オムツ1枚
- ・ パジャマ+オムツ1枚
- ・ 手拭タオル（ループ付きのもの）

それぞれ巾着袋に入れてお持ちください。



- ・ 水筒（発達に応じてマグマグでも構いません。その際、横にしてもお茶がもれてこない物をお願いします。またステンレス製のものは重く、落としてしまった際に危険な為お控えください。）



※すべての持ち物に漢字で名前を記入してください。

※オムツのお尻部分に記名をしてください。

※パジャマ・手拭タオルは必要になり次第、担任の方から声をかけさせていただきます。

※パジャマ・毎日の着替えを入れる巾着袋につきましては14ページを参考にしてください。

②桃組 1歳児



◎園に置いておくもの

- ・ 着替え

※オムツが足りなくなった場合、園でお貸しますので、翌日、無記名の新しい物をご返却ください。

- ・ カラー帽子、午睡用布団……週末に持ち帰ります。



◎毎日持ってくるもの

- ・ 検温表（必ず職員に手渡ししてください）

- ・ オムツ6枚ほど、お尻拭き
- ・ 給食を食べる時のエプロン
- ・ 毎日の着替え+オムツ1枚
- ・ パジャマ+オムツ1枚

それぞれ巾着袋に入れてお持ちください。

- ・ 手拭きタオル（ループ付きのもの）

- ・ 水筒（発達に応じてマグマグでも構いません。その際、横にしてもお茶がもれてこない物をお願いします。またステンレス製のものは重く、落としてしまった際に危険な為お控えください。）

※すべての持ち物に漢字で名前を記入してください。

※オムツのお尻部分に記名をしてください。

※パジャマ・毎日の着替えを入れる巾着袋については 14 ページを参考にしてください。

※エプロンはお子様自身で着用しやすいものをお願いいたします。



③ 薔薇組 2歳児



◎園に置いておくもの

- ・ 着替え

※オムツが足りなくなった場合、園でお貸しますので、翌日、
無記名の新しい物をご返却ください。

- ・ 上靴、カラー帽子、スモック、午睡用布団…週末に持ち帰ります。

◎毎日持ってくるもの

- ・ 検温表（必ず職員に手渡ししてください）
- ・ オムツまたはパンツ（必要枚数）、お尻拭き
- ・ 給食を食べる時のエプロン
給食用ナフキン
スプーン（箸は使用致しません）
- ・ 歯ブラシ
コップ
- ・ パジャマ
- ・ 手拭タオル（ループ付きのもの）
- ・ 水筒



それぞれ巾着袋に入れて
お持ちください



※すべての持ち物に漢字で名前を記入してください。

※オムツのお尻部分に記名をしてください。

※パジャマ、給食、歯ブラシ等につきましては、14・15 ページを参考にしてください。また、歯磨きにつきましては、新しい環境に慣れてから始めますので、担任から声がかかりましたら準備をお願いいたします。

④桜組・紫陽花組・もみじ組 3・4・5歳児

◎園に置いておくもの

- ・ 着替え(パンツ、シャツ、靴下のみ)

※下着の替えが必要な際にパンツが足りない場合は、園の新しい
パンツ(1枚・300円)に替えさせていただきます。

代金は、諸費の引落しの際に請求させていただきます。

- ・ 上靴、スモック、カラー帽子(週末に持ち帰ります)

◎毎日持ってくるもの

- ・ 検温表(必ず職員に手渡ししてください)

- ・ 出席帳

- ・ 巾着袋 { 給食用ナフキン
スプーン・フォーク・箸(桜組は箸を使用する際、
声を掛けさせていただきます)

- ・ 巾着袋 { コップ
歯ブラシ

- ・ 水筒

- ・ 手拭タオル(ループ付き)

- ・ ハンカチ(ズボンのポケットに入れて来てください)

※すべての持ち物に漢字で名前を記入してください。



<準備物についての説明>

① 服装について

☆李組・桃組・薔薇組・・・制服はありませんが、お子様が活動しやすく、着脱を習慣づける為にもゴム入りなど簡単なものをおすすめします。また、スカートや裾の長いものは危険なためお控えください。

☆桜組・紫陽花組・もみじ組・・・制服の着用をお願いします。なお、保育の活動内容によりスマックを着用します。

<制服について>

- ・ 冬服は、園指定のトレーナー、ポロシャツ、ズボンを着用してください。
(ポロシャツは半袖・長袖どちらでも構いません。)
- ・ 夏服は、園指定のポロシャツ、ズボンを着用してください。
- ・ 長袖ポロシャツ、長ズボンも園指定のものを用意しておりますので必要な方はご購入ください。
- ・ ジャンパーは自由ですが、子どもの安全面から紐やフードがついていないものをお願いします。紐がついている場合は取るなどしてください。また、華美なものは避けるようお願いします。また、フックにかけやすいようにループを付けてください。
- ・ 運動会、生活発表会など行事の際は半ズボン・白のハイソックスの着用をお願いします。

<スマックについて>

- ・ 特に指定はありませんが、できるだけキャラクター物は避けてください。園でも販売しております。
- ・ 毎週末に持ち帰りますので、週明けに持たせてください。

② 名札について

- ・ 桜組・紫陽花組・もみじ組が制服に付けます。



③ クラスカラー帽子について

- ・ 散歩時など園外保育時の安全面の配慮より、園指定のカラー帽子を使用します。通園の際には着用しません。
- ・ 毎週末に持ち帰ります。洗濯をして週明けに持たせてください。
- ・ 帽子のつばのところに名前を記入してください。
- ・ 帽子の装飾はお控えください。



桃～もみじ組



李組

表側に漢字で
お書きください。

④ 上靴について

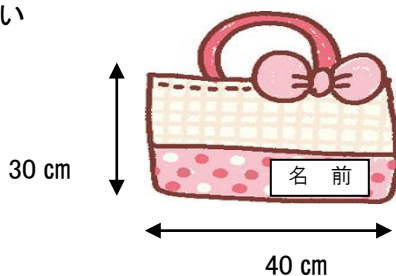
- ・ 薔薇組・桜組・紫陽花組・もみじ組が使用します。
- ・ お子様の足に合ったサイズのものをご用意ください。
- ・ 毎週末に持ち帰ります。洗濯をして週明けに持たせてください。
※持ち帰りした際に、一度ご家庭でも着用しサイズの確認をお願いします。
- ・ 上靴袋に入れて持って来てください。

⑤ 通園バッグについて

- ・ 李組・桃組・薔薇組は手提げタイプをご用意ください。
- ・ 桜組・紫陽花組・もみじ組はリュックタイプをご用意ください。
(危険防止のため斜めがけカバンは避けてください)

⑥ 補助バックについて(幼児クラス)

- ・ スモック、着替え、絵本等の荷物入れに使います。持ち帰りしたら、翌日持たせてください



※布製が良いです

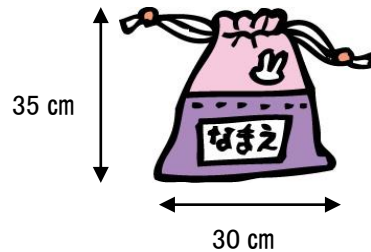
※上靴袋、通園バック、補助バックなどにも必ず名前を記入してください。

⑦ 園置き用の着替えについて

- ・ 幼児クラスは園置き用の着替え(パンツ・シャツ・靴下)2組を、巾着袋(布製)に入れてお持ちください。
- ・ 乳児クラスは園置き用の着替え一式を2組お持ちください。

⑧ 乳児クラスのパジャマ・毎日の着替えについて

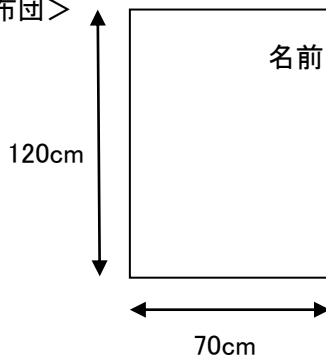
- ・ パジャマは毎日、洗濯に持ち帰ります。
右図のような巾着袋に入れてお持ちください
- ・ 李組、桃組は毎日午後の服を右図のような巾着袋に入れてください。
- ・ 袋には表面に大きく名前を書いてください。



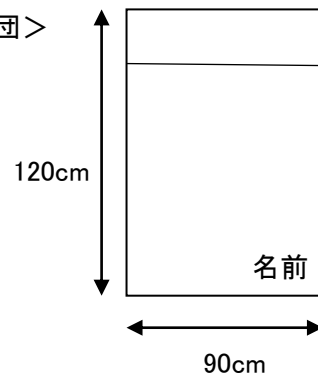
⑨ 午睡用布団について

- ・ カバーやシーツは必ず掛けてお持ちください。
- ・ 毎週末持ち帰り、布団は干してカバーやシーツは洗濯してください。
- ・ 枕は使用しません。
- ・ 持ち運び用の袋があると便利です。

<敷布団>



<掛布団>



⑩ オムツについて

- ・ オムツは個人持ちです。紙製・布製どちらでも構いません。紙製の場合は、一枚ずつお尻の部分に記名をしてください。
毎日おむつ6枚ほど、お尻拭きを巾着袋に入れてお持ちください。



⑪ 下着について

下着が汚れた際は、園置き用の着替えから出します。パンツが不足していた場合は、衛生面の配慮から新しいパンツ(1枚・300円)に替えさせて頂きま

す。
代金は、後日、諸費の引落しの際に請求させて頂きます。

⑫ 給食セットと歯磨きセットについて

- ・ 給食時に使うナフキン・スプーン・フォーク・箸等を巾着袋に入れて下さい。
(ナフキンは約 30cm×30cm 程度のハンカチタイプで構いません)
- ・ 歯磨きで使うコップと歯ブラシを巾着袋に入れて下さい。タオル掛けにぶら下げます。



⑬ 手拭タオルについて

- ・ 手を拭くタオルです。タオル掛けにタオルを掛けますので角に 10 cm程のループが付いたものをお持ちください。



⑭ 水筒について

- ・ 生水を飲まないために毎日お茶を入れて持たせてください。なお、お茶以外の物をご遠慮ください。
- ・ 危険防止の為、水筒の紐は外してください。なお、園外保育等で必要の際はお知らせします。
- ・ 水筒の型はストロー付きでも構いませんが、お子様が自分で扱えるものをご用意ください。

⑮ 髪飾りについて

髪を結ぶ際は、ゴムに付いている飾り等での怪我を防ぐ為にも、プラスチック製の飾りが付いているゴムや、カチューシャ・バレッタ・ピン止め・また細くて切れやすいゴムはおやめください。